寝屋川市議会議員　立憲民主党　スマイル NEWS

# にしお　勝成　市政報告



住所：寝屋川市三井南町 1-1-101　連絡先：080-4244-7728
EMAIL：katsu240@mint.ocn.ne.jp　ブログ：http//ameblo.jp/katsunari240

2021 年 2 月発行
Vol.5

## ★市民の生活を守るために★




コロナ禍の中、大阪府にも緊急事態宣言が出され、更にその期間が延長されました。長引くこの状況下、飲食業や様々な業種に従事する皆様、市民の生活、そしてこころにも大きく影響が出ています。

寝屋川市では広報や折り込みチラシ、ホームページで様々な状況の支援策を掲載しています。お困りの際は自分だけで抱え込まず、市役所や社会福祉協議会等に迷わずご相談ください。

私も一緒に解決できるように考えてまいります、お気軽にご相談ください。

## ★新型コロナ感染症対策★ 12 月議会可決の補正予算の一部

**新型コロナウイルス感染者等感染拡大防止協力支援金**

感染者及び濃厚接触者となり入院や自宅待機などを行った市民に対し、支給し感染拡大の防止を図る。

・感染者 **1 人当たり** 3 万円支給　・濃厚接触者 **1 世帯当たり** 1 万円

市の陽性者数に含まれている方・濃厚接触者に支給されます。2 月中旬から順次郵送開始。

**児童・生徒等感染拡大防止協力支援金**

小・中学校、幼稚園、保育所などで、市の対処方針に基づき 2 週間の学級休業を行った世帯。

・児童・生徒 **1 世帯当たり** 1 万円

**自宅で PCR 検査（デリバリー型 PCR 検査）**

かかりつけ医や保健所の判断により市独自の PCR 外来で検査を受けるように言われ、交通手段の確保が困難な人が対象。

**介護従事者に定期的な PCR 検査を実施**

介護従事者（特別養護老人ホーム）などの従業員約 800 人を対象に 2 週間に 1 度検査を実施。

**水道料金（基本料金）の 2 か月免除　2 回目**

・奇数月検針の場合 1 月検針分（11・12 月分）　・偶数月検針の場合 2 月検針分（12・1 月分）

## ★1 月臨時議会で新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業予算約 2 億 5 千万円が可決★

コールセンター業務等が約 2 億 1 千百万円、接種券等の印刷・郵送などで約 3 千百万円などが主な内容となります。（全額国費） 医療従事者、そして寝屋川市では約 7 万人いる 65 歳以上の方の接種方法など詳細が決まり次第、SNS などでお知らせいたします。

■ 寝屋川市議会議員　にしお　勝成 ■ 2019 年 4 月寝屋川市初の 1 票差で当選 1 期目
■ねやがわ未来議員団　■立憲民主党 12 区幹事　■昭和 52 年 11 月 20 日寝屋川市生まれ　■前職　認可保育園　園長　■私立恵愛幼稚園　・寝屋川市立第五小学校・第六中学校卒業　・私立啓光学園（現・常翔啓光学園）高等学校卒業・大阪経済法科大学法学部・法律学科卒業　■寝屋川市消防団員、寝屋川青年会議所シニアクラブ、寝屋川市倫理法人会、ねやキッズ実行委員会など所属
【資格など】ホームヘルパー2級、柔道初段、防災士、応急手当普及員、防火管理者、衛生推進者など

◎12 月議会一般質問◎



**★寝屋川市の今後の幼稚園・保育園の在り方について★**

【にしお】市立幼稚園の園児数が著しく減っている中（令和 2 年 5 月時点で定員に対する園児数の割合、全 4 園合計で **14.2%** ）、民間園の運営に影響が出て、最終的に市民の不利益にとならないように充分配慮した上で、市立幼稚園で一時的な措置として需要のある延長保育の機能を持たせることも今後の在り方の一つとして考えられますが、どのようにお考えか。
（現状補助金や職員の定数等から民間園では要保護、要支援家庭・障害を持つ子どもの受け入れの限界があるため、市立幼稚園・保育所に一定の必要性があると考えています。）

【行政側】寝屋川市立幼稚園・保育所の在り方関する審議会の答申を踏まえ、本市の就学前教育を総合的に考えていく中で検討してまいります。



**★寝屋川市の就学前教育について（幼稚園・保育所等）★**

【にしお】現市長が就任後進めている『寝屋川方式の学習法』、『寝屋川教育』が就学前教育に与える影響があればお答えください。また既に取り組まれているものがあれば併せてお答えください。

【行政側】就学前教育は『寝屋川教育』の一部であり、小中学校の教育と連続したものとなると考えています。市立幼稚園は近隣小学校と連携し「**幼児期の終わりまでに育って欲しい姿**」を踏まえた「**考える力**」の育成につながる研究に取組んでおり私立幼稚園、市立・民間保育所等とも連携を進めているところです

**★保育士の宿舎借上げ事業について（保育士確保・保育士が希望を持ち働ける環境づくり）★**

【にしお】寝屋川市外から市内に移住し、市内の保育所等で働く保育士を対象にしているが（月上限 8 万円）、保育士確保の観点からも、元々市内在住の新規採用保育士にも同様の補助をすることを要望します。

【行政側】広域的な保育士を確保するため実施しており、現時点で制度の変更について考えておりません。

【にしお】引き続き保育士が希望を持ち、働き続けられるように処遇改善を要望し続けます。

**★管理者不明の橋梁について（市民の安全のため）★**

【にしお】昨年 9 月の府議会で府内で管理状況が明らかでない橋梁が 399 あることが判明、そして寝屋川市にも 8 つあることが判明したが、府とどのような協議を行い、管理が行なわれているのか。

【行政側】府と協議を行っており、協議が整えば府が点検し必要があれば修繕を実施後、引きつぐこととしています。

**★寝屋川市内の大阪府の公共施設について（災害に備えて）★**

【にしお】築年数がかなり経過した府立の寝屋川高校、北かわち皐が丘高校、西寝屋川高校、府立大学工業高等専門学校（2026 年移転予定）が災害時の避難場所となっている、又寝屋川高校には人通りの多い道沿いに高いブロック塀が存在している、府と連携を密に取る必要があると考えるがどのようにお考えか。

【行政側】令和 3 年度以降大阪府が府立高校の老朽化対策を実施して行く予定となっており（ブロック塀も撤去予定）、今後大阪府教育庁と連携を図りながら、改修工事等の情報収集に努めてまいります。



**★避難所へのマンホールトイレの整備について（安心できる避難所づくり）★**

【にしお】昨年国土交通省と内閣府は市町村に対し整備を検討するように通知を出したが市として整備についての考えは。

【行政側】下水道の延長など関係課と連携を図りながら、費用対効果も含め調査研究してまいります。

**その他ＳＤＧｓ『気候変動に具体的な対策』としての脱炭素化の推進についてなど質問いたしました。**